

学界消息

読史会

三月例会

三月一四日(土)午後一時より

於・楽友会館(四月も同じ)

親鸞上人伝絵について(スライド使用)

源 豊 宗

四月例会

四月一一日(土)午後一時より

古代の軍事組織をめぐって

——軍防令の再検討——

野 田 嶺 志

西洋史読書会第十一回春季大会

昭和三十九年四月二十九日(祝)

於 京都大学法経第七番教室

統一テーマ(歴史分析の諸方法)

——紹介とケース・スタディー——

「十七世紀の一般的危機」論と英国の人口

及び経済の成長

川 北 稔

文化史への精神分析的方法の適用

——「ギリシア文化と自我」を例として——

小 貫 徹

大衆民主主義論とドイツ政党史の研究

野 田 宣 雄

現代アメリカの一思想的風土

——禁酒法運動をめぐる考察——

志 邨 晃 佑

絶対主義の政治的風土

——とくにエリザ朝政治の人間学的

考察——

越 智 武 恒

シンポジウム

旧城下町におけるアーバンフリンジについて
の一考察 西 田 彦 一

企業集団立地について 春 日 茂 男

人文地理学会

第五四回例会

三十八年十一月三十日 於 立命館大学

紀ノ川下流域平野の地形と土地開発

日 下 雅 義

北部バキスタンの農業

——乾燥農業から灌漑農業への移行——

応 地 利 明

南ノルウェーの印象

山 口 平 四 郎

第五五回例会

三十九年二月二十九日 於 京都大学教養部

愛媛県佐田岬半島学術調査報告

総 論 藤 岡 謙 二 郎

産業構造 西 村 睦 男

集 落 足 利 健 亮 山 崎 俊 郎

農 業 井 戸 庄 三

漁 業 窪 田 哲 三 郎 藤 村 重 美

第五六回例会

三十九年四月二十五日 於 滋 賀 大 学 学 芸 学 部

高知県における園芸の立地形成

坂 本 英 夫

会 告

任期満了による役員改選について

本会役員の任期は、さる三月三十一日をもって満了いたしました。が、評議員会および理事会におきまして、新役員は次のとうり決定いたしましたのでお知らせいたします。

理事長 田村 実造

理事 *赤松 俊秀

井上 智勇

小葉田 淳

時野谷 勝

西村 陸男

藤岡謙二郎

宮崎 市定

秋山 国三

*織田 武雄

*佐伯 富

中山 治一

羽田 明

*前川貞次郎

村松 繁樹

*有光 教一

貝塚 茂樹

柴田 実

長広 敏雄

林屋辰三郎

水野 清一

森 鹿三

(*印常務)

監事

評議員

今中 寛司

岩城 隆利

岡崎 敬

内田 吟風

会田 雄次

石田 一良

藤 直幹

今津 晃

委員

小畑 龍雄 越智 武臣 木内 信藏

岸 俊男 慶松 光雄 小林 行雄

小牧 実繁 酒井 三郎 佐藤 長

水津 一朗 末永 雅雄 鈴木 成高

澄田 正一 曾我部静雄 高瀬 重雄

竹内 理三 角田 文衛 豊田 堯

奈良本辰也 西井 克巳 野上 俊静

野間 三郎 萩原 淳平 原 弘二郎

林 健太郎 樋口 隆康 日野開三郎

平山敏治郎 福尾猛市郎 藤井 駿

藤原利一郎 別枝 篤彦 宝月 圭吾

前田 一良 松井 武敏 松本 信広

三品 彰英 水川 温二 宮崎 円遊

村山 修一 山崎 宏 山口平四郎

山本 達郎 横田 健一 米倉 二郎

越智 武臣 岸 俊男 佐藤 長

水津 一朗 樋口 隆康 朝尾 直弘

熱田 公 成田 孝三 藤善 真澄

望田 幸男 吉本 堯俊

(なお、前監事 村田敷之亮氏は、本会顧問に推薦いたしました。)

「史林」の建頁および定価の改訂について

最近、印刷代の相づく値上がりが続いていることは、皆様もよく御存知のことと存じます。当会では、諸経費をできるだけきりつめて印刷代の値上がり分を吸収するよう努力を重ねてまいりましたが、それももはや限度をこえるようになりました。したがって、今年度(四七卷三号)より、やむなく建頁を約一割削減し、毎号一四四頁建を標準といたします。(年間八六四頁)

五年前の四二巻より増頁を行なって以来、毎巻一、〇〇〇頁前後を刊行してまいりました「史林」が、ここにいたって建頁削減を行ないますことはまことに残念であります。現在の会費では、従来の建頁を維持することはどうしても不可能であります。此辺の事情、何とぞご了承下さい。なお、これとともに毎号の定価を従来の二〇〇円から二四〇円に改訂いたします。(会費の方は年額一、二〇〇円すえ置きです。また会費残高の計算は、奥付表示価格によらず、毎号二〇〇円として計算いたしますから、ご注意ください)

さい。合せてご了承下さいますようお願いいたします。會員アンケートについて

今秋、延び延びになっておりました「會員名簿」を発行いたします。その資料を兼ね、アンケート用紙を同封いたしました。各位の住所、勤務先のほか、電話番号をご記入下さい。また、「史林」に対するご意見、本会運営に対するご意見など、遠慮なくお聞かせ下さい。なお、なるべく早い目にご返送お願いいたします。

昭和三十九年四月一日

会員各位

史学研究会

訂正 四七卷二号

・書評執筆者勝藤猛

氏の現職(京都大学

助手)は(大阪外国

語大学講師)の誤り

でした。謹しんで訂

正いたします。

一九六四年四月二十五日印刷
一九六四年五月一日発行
定価二四〇円

史林 (第四七卷第三号)

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

発行所

史学研究会

理事長 田村実造

京都市下京区西七条御所ノ内中町五〇

印刷所

中村印刷株式会社